

全体像をつかみ、形から覚える

連結決算の勉強法

第1章 連結財務諸表等の作成に関する理解を深める
連結決算業務に携わる人材に必要な知識

第2章 連結決算と単体決算の違いを理解することが重要
連結財務諸表の作成担当者に必要な知識

第3章 連結精算表作成が上達への近道
初めて連結決算に携わる経理担当者の勉強法

第4章 属人化を防ぎ、システムを使いこなす
連結決算業務を見直すためのポイント

飯塚 幸子 (株)ラウレア 公認会計士

連結決算を担当する人材の確保や育成に関する悩みを抱えている企業は多い。業務の難しさと、それに伴う属人化が特に問題となりやすいようだ。昨今の人手不足や働き方改革のあおりを受け、連結決算の現場でもアウトソーシング化が進んでいることと思われる。しかし、そのような状況だからこそ、自社の連結決算について理解し、第三者に説明できる能力をもった人材の育成は急務である。

そこで、連結決算担当者が身につけるべき知識や勉強法について解説していただいた。